



きょうはおおかみ
キョウ・マクレア/著

妹のバージニアが、オオカミみたいになっちゃった! どうしたら元気になってくれるかな…「オオカミ気分」を直してくれるのは美味いお菓子、素敵な絵の具箱、大好きだよっていう気持ち、そして、たっぷりの想像力。



きのうのオレンジ
藤岡 陽子/著

三十三歳の遼賀が受けた胃癌宣告。どうして自分が。涙が溢れてきて、恐怖で震えが止まらない。その時、弟の恭平から荷物が届く。がん宣告を受けた彼と、彼を支える家族の心揺さぶられる感動長編小説。



あしたの華姫
畠中 恵/著

江戸でも随一の盛り場、両国。その地回りの親分山越に息子がいたと発覚し、にわかには跡目争いが持ち上がった。娘のお夏も、頭の座を狙う陰謀に巻き込まれ…。

今月のオススメ
本
を紹介します。

Books



中央公民館 2 階の
図書室から
オススメの本を
ご紹介します。

問 中央公民館図書室 (Tel 565-2434 内線 2121)

Police

川俣分庁舎だより



福島県警察官採用試験 ～警察官 A (大卒) が年 2 回開催～

福島県警察官 A 試験日程 (予定)

- 第 1 回警察官 A (大卒程度)
受付期間 3 月 1 日(月)～ 4 月 9 日(金)
第一次試験日 5 月 16 日(日) 福島大学
- 第 2 回警察官 A (大卒程度)
受付期間 7 月 26 日(月)～ 8 月 20 日(金)
第一次試験日 9 月 19 日(日) 福島大学
- 警察官 B (高卒程度)
受付期間 7 月 26 日(月)～ 8 月 20 日(金)
第一次試験日 9 月 19 日(日) 福島大学

★福島警察署川俣分庁舎 Tel 566-3121 ★

マーセル先生の

Waku Waku **DIARY**

ダイアリー Vol.44

去年の広報かわまた 11 月号で、僕は日本語能力試験の勉強の話をしました。その試験が予定通り行われ、受験しました。終わった後、全体的な出来はまあまあかな、と思いましたが、僕にとって漢字の問題がとても難しかったです。特に似たような漢字に関して答える問題は難しかったです。漢字を勉強しようと思っても、普段はパソコンを使うので、実際に自分の手を使って漢字を書かないことが多く、漢字を読むことは出来ても、書くことが苦手です。

実際の試験では、「かんさつ」の漢字について「察」と「祭」のどちらかを選択しなければなりません。僕は間違っただのを選んでしまいました。もっとライティングに力を入れて普段から勉強すればよかったと思いました。



そして先日、その試験の結果が発表され、

運良く他にはあまりミスをしていなかったこともあり、無事合格することが出来ました! 僕にとっては、一番得意な部分はリスニングでした。数年川俣町に住んでいるおかげで、リスニングは問題なく乗り切ることができました。合格したのは嬉しいけど、次のレベルへの道のりはまだ遠いと思います。だから、少なくとももう一年はたくさん勉強して、挑戦してみようと思います。

また、他にも嬉しいニュースがありました。最近両親と話したのですが、コロナのワクチンを受けたばかりだと言っていました。両親は教育関係の施設で働いているので、お年寄りの後に接種するグループに入っていました。イギリスもまだ厳しい状況が続いていたので、心配していましたが、ワクチンの話を聞いて安心しました。両親と直接顔を合わすことは、今は出来ないのですが、いつか再会できる日が来ることを信じています。

★ダイアリーはマーセル先生が日本語で書きました★

町民文芸

かわまた俳句会

ただならぬ時代となりぬ春日打つ	春の窓屈託のなき娘の瞳	春浅し聞き返ことの多くなり	木石にあらづ春愁胸に秘め	屋根を打つ雨音つよし菜種梅雨
酒井 芳一	吉井 清子	神野 和子	大内 宣子	小林 哲子



第66回福島県市町村広報コンクール 県広報コンクール2部門で受賞!

第66回福島県市町村広報コンクールにおいて「広報かわまた」が広報紙（町村）の部、一枚写真の部の2部門において受賞となりました。「広報かわまた」広報紙（町村）の部では、特選受賞となり、全国広報コンクールへ推薦されることとなります。これは、いつも取材にご協力いただいている町民のみなさん、そして、輝く町の子どもたちのおかげです。今後も広報活動へのご協力をお願いいたします。



【組み写真】 広報かわまた12月号川俣町初となる防災訓練の様子を組み写真にしました。災害発生時に大切な自助・公助・共助についてまとめました。



【一枚写真・入選】 広報かわまた11月号動物愛護センターから保護された猫のむぎちゃんとむぎちゃんの頭を優しく撫でる2人を撮りました。



【広報紙・特選】 広報かわまた12月号川俣町で作り、学び、そして暮らし、町の未来を紡ぐ人たちとその想いを取り上げました。

川高

NEWS

ふるさとで
夢をもって
川高ライフ

川俣高校のわだいを定期的に掲載します!

1月15日、機械科の3年生7名が、課題研究の授業で製作した作品の発表会を行いました。この課題発表会は、これまで機械科の授業で学んだ技術を生かした集大成となる発表会です。

【マーズローバー（火星探査車）】

災害が増える中で柔軟に対応できるロボットの開発が急務であると考え製作。昨年の課題であった悪路の走破性と旋回性の問題を解決しました。

【フライホイールカー】

車輪の歯車を減速させてフライホイールの慣性力を効率良くタイヤに伝えて走る仕組みとなっています。

【ロボットアーム】

マーズローバー本体にロボットアームを取り付け、物を掴んだり離したりできる装置を制御するプログラムを作成しロボットアームの制御を可能としました。

川俣高校機械科 課題研究発表会

川俣高校ホームページ : <https://kawamata-h.fcs.ed.jp>